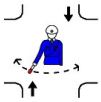
第1段階学科教習勉強用問題5

問題　1　こう配の急な下り坂では、加速にはずみがつき、危険であるのでほかの自動車を追い越してはならない。

問題　2　停止する時は、ブレーキをむやみに使わないで、なるべくアクセルの操作で徐々に速度を落としてから止まるようにするのがよい。



問題　3　このような警察官の灯火による信号は、矢印の方向に対しては、信号機の黄色信号と同じ意味である。

問題　4　交差点の手前で車両通行帯が黄色の線で区画されているところでも、交差点を右折や左折するためであれば、黄色の線を越えて進路を変更してよい。

問題　5　通学・通園バスが止まっていて、園児などが乗り降りしている側方を通過する時は、徐行して安全を確かめなければならない。

問題　6　この標示のある優先通行帯では、午前7時から午前9時以外の時間帯は、路線バスなどの正常な運行の支障にならない場合でも、自動車は通行してはならない。

問題　7　普通仮免許を受けていれば、小型特殊自動車を運転練習することができる。

問題　8　この標識がある道路では、一般原動機付自転車は矢印の示す方向にしか進行することができない。

問題　9　横断歩道や自転車横断帯の前後30メートル以内は、追い越しが禁止されている。

問題 10　同一方向に三つの車両通行帯のある道路で、大型貨物自動車を運転し、二つの通行帯にまたがって通行した。

問題 11　標識などで指定されていない一般道路における最高速度は車種によって定められており、乗用自動車は時速60キロメートル、貨物自動車は時速50キロメートルである。

問題 12　このような道幅が同じような道路では、A車はB車の進行を妨げてはならない。

問題 13　左右の見通しのきかない交差点、曲がり角、上り坂の頂上では、必ず警音器を鳴らさなければならない。

問題 14　車を運転する時は、運転免許証を携帯し、自動車検査証を車に備え、自動車損害賠償責任保険証明書または責任共済証明書は、紛失しないように自宅に保管するとよい。

問題 15　この標識は、指定方向外進行禁止の標識である。

問題 16　一方通行の道路で緊急自動車が近づいてきた時に、道路の左側に寄ると妨げとなる場合は、右側に寄って進路をゆずる。

問題 17　車を運転中、進路の前方に障害物がある時は、一時停止か減速して反対方向から進行してくる車を先に通行させる。

問題 18　止まっている車の側を通る時、その車に人が乗っていないかなどを注意する必要はない。

問題 19　この標識は、車両進入禁止を意味するので、歩行者は通行することができる。

問題 20　車に乗ってからドアを閉める時は、少し手前で一度止め、力を入れて閉めるようにする。

問題 21　故障のため、車両総重量が750キログラムを超える車をロープやクレーンでけん引する時は、けん引免許は必要ない。

問題 22　この標識のある所では、車は左折や直進することができるが、右折することはできない。

問題 23　一方通行の道路では、道路の中央から右の部分も通行することができる。

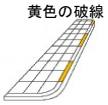
問題 24　踏切の前方が混雑している時は、踏切内で停止することになると危険であるから、その踏切に入ってはならない。

問題 25　こう配の急な道路の曲がり角付近などで、この標示がある所では、必ず中央線から右側にはみ出して通行しなければならない。

問題 26　進路を変える時は、前後に車がない時でも、合図をしなければならない。

問題 27　オートマチック車のチェンジレバーの操作は、前進はD、後退はR、駐車はPに入れるのが正しい操作である。

問題 28　信号待ちで停止中、急用を思い出したので携帯電話を手に持って使用していたが、対面する信号が青になったので、そのまま話をしながら発進した。



問題 29　この標識のあるところでは，停止線の直前で一時停止しなければならない。

問題 30　この標示は、停車をしてはならないことを表している。

問題 31　警察署や消防署などの前に停止禁止部分の標示がなされていても、それは緊急時の標示であるから、緊急時以外であれば、標示部分に入って停止してもかまわない。

問題 32　警察官が手信号により、交差点以外の横断歩道などが無い所で両腕を横に水平に上げている時は、対面する車はその警察官の1メートル手前の所で停止しなければならない。

問題 33　一方通行の道路で右折する時は、あらかじめ道路の右端に寄り、交差点の中心の内側を徐行しなければならない。

問題 34　10人乗りのワゴン車は、普通免許で運転することができる。

問題 35　この標識のある区間内では、左右の見通しの悪い交差点や見通しの悪い曲がり角、見通しの悪い上り坂の頂上付近で警音器を鳴らさなければならない。

問題 36　前方の横断歩道上に歩行者がいないことが明らかであったので、その手前の30メートル以内であったが前車を追い越した。

問題 37　踏切を通過する時は、落輪しないようにやや中央寄りを通行する。

問題 38　このように左側部分の幅が6メートル以上の道路では、追越しをする時に右側部分にはみ出して通行してもよい。

問題 39　徐行する時は、徐行しようとする時の約3秒前に左の方向指示器で合図する。

問題 40　オートマチック車で、エンジン始動直後やエアコン作動時は、エンジンの回転数が低くなっているので、アクセルペダルを強く踏むようにする。

問題 41　この信号では、歩行者や車などは、他の交通に注意して進むことができる。

黄色の灯火の点滅

問題 42　左折する時は、あらかじめ道路の左端に寄り、交差点の側端に沿って徐行しながら通行する。

問題 43　横断歩道を横断している人がいたが、車が近づいたら立ち止まったので、そのまま進行を続けた。

問題 44　この標示板がある時は、前方の信号が赤や黄であっても左折できるが、信号に従って横断している歩行者や自転車の通行を妨げてはならない。

青色の矢印

問題 45　これから車を運転しようとする人に、酒を出したり、勧めたりしてはいけない。

問題 46　シートベルトは、時速30キロメートル以下で走行する時や運転して行く先が短時間であれば、着用しなくてもよい。

問題 47　歩行者用道路では、沿道に車庫を持つ車などで特に通行を認められた車は、歩行者に注意し、徐行して通行することができる。

問題 48　この標識は、「進行方向別通行区分」の標識である。

問題 49　速度が遅くなると、停止距離は長くなる。

問題 50　前方の車が踏切や横断歩道の前で停止や徐行している時は、その前に割り込んだり、横切ったりしてもよい。

第1段階学科教習勉強用問題5　解答

問題	1	○		項目11-1
問題	2	○		項目7-4
問題	3	×	警察官と対面していたら赤	項目2-1
問題	4	×	黄色い線になるまでに、進路変更をしておく	項目10-1
問題	5	○		項目8-3
問題	6	×	優先のため、バスの通行を妨げてなければ通行してよい	項目5-2
問題	7	×	仮免許では小型特殊・原付は乗ることはできない	項目13-1
問題	8	×	自動車のみ一方通行が適用されている	項目3-1
問題	9	×	前後ではなく、30m手前	項目11-1
問題	10	×	またがって運転してはいけない	項目4-5
問題	11	×	貨物自動車も同様に60km/hである	項目7-1
問題	12	○		項目6-3
問題	13	×	警笛区間の標識がないため×	項目9-4
問題	14	×	自宅ではなく車の中に保存	項目1-4
問題	15	×	屈折注意の標識	項目3-1
問題	16	○		項目5-1
問題	17	○		項目12-2
問題	18	×	注意したほうがよい	項目8-1
問題	19	×	通行止めのため、歩行者も通行できない	項目3-1
問題	20	○		項目9-3
問題	21	○		項目13-1
問題	22	○		項目3-1
問題	23	○		項目4-2
問題	24	○		項目4-8
問題	25	×	はみ出さないで曲がれるのであれば、はみ出さずに曲がる	項目4-2
問題	26	○		項目9-1
問題	27	○		項目14-1
問題	28	×	手にもって通話することは危険である	項目1-4
問題	29	×	停止線を示している	項目3-1.6-3
問題	30	×	駐車禁止のため、停車はしてよい	項目3-1
問題	31	×	緊急自動車が出れなくなるため、停止してはいけない	項目4-8
問題	32	○		項目2-1

問題	33	○		項目6-1
問題	34	○		項目13-1
問題	35	○		項目9-4
問題	36	×	歩行者の有無に関わらず30m手前は追い越し禁止	項目11-1
問題	37	○		項目6-4
問題	38	×	6m未満であればはみだして追い越ししてもよい	項目11-1
問題	39	×	徐行するときに合図でよい(ブレーキかけると同時に合図となる)	項目9-2
問題	40	×	エンジン回転が高くなっているため、急発進の可能性がある	項目14-1
問題	41	○		項目2-1
問題	42	○		項目6-1
問題	43	×	横断している人がいる場合は、止まって道をゆずる	項目8-1
問題	44	○		項目2-1
問題	45	○		項目1-2
問題	46	×	短時間でも低速運転でもシートベルトはする	項目1-4
問題	47	○		項目4-7
問題	48	○		項目3-1
問題	49	×	速度が速くなると、停止距離は長くなる	項目7-2
問題	50	×	割り込み横切りしてはいけない	項目10-3